



令和7年7月1日 ミモザおとり保育園

雨の日が続く中、時折差し込む日差しに夏の訪れを感じる季節となりました。いよいよ楽しみにしているプール開きが近づいてきました。安全面に十分配慮しながら、水遊びやプール活動を行っていきます。気温の変化や湿度の高い日が続きますので、体調管理には十分気をつけていきましょう。

熱中症予防のポイント

乳幼児期は、大人より新陳代謝が活発で体温が高いのが特徴です。しかし汗腺の発達が未熟なため、うまく体温調節することができません。

睡眠不足

汗をしっかりとかけなくなって、体温の調節がうまくできなくなるので毎日しっかりと寝ましょう。



水分不足

夏はたくさん汗をかくから、体の水分が足りなくなります。こまめに水分補給をしましょう。汗をたくさんかいた日は塩分も補える飲み物をとるのも有効です。



プール・水遊びのある日は、念入りに健康観察をしましょう。

- * 熱はありませんか？ * 咳をしたり、鼻水が多かったりしていませんか？
- * おなかを痛がったり、下痢や便がゆるかったりしていませんか？
- * 結膜炎や中耳炎など、目や耳の病気ではありませんか？
- * 普段と様子が違うなど、病気にかかっている様子はありますか？

★お願い★

お薬服用中の場合は、入水できません。また、気管支拡張剤（ホクナリンテープ等）を貼っている場合も入水できません。

ホクナリンテープの取り扱いについて

- * 貼付している場合は、必ず登園の際にお伝えください。
- * 誤飲の危険があるため、胸部でなく背中へ貼ってください。* テープへお名前を必ず記入しておいてください。
- * 汗など、はずれてしまった場合、再度貼れなくなった場合はご了承ください。



WBGT は、気温・湿度・輻射熱（直射日光などの熱環境）の3つを考慮した熱中症予防が目的の指標で、気温とは異なります。28℃を超えると熱中症リスクが高くなります。特に乳幼児は大人よりも暑さの影響を受けやすいため、WBGTが高い日は注意しましょう。園でも指標を確認し、活動を行っています。指標は天気予報などで発表されています。



虫にさされるとかゆみが出て、かきすぎると細菌が入ってとびひになってしまうことがあります。蚊などに刺されたら、流水や氷で冷やしましょう。



6月感染症発生状況

- * りんご病・・・2名 * 手足口病・・・3名
- * 溶連菌感染症・・・1名
- * 流行性角結膜炎（はやり目）・・・4名

7月の予定

- * 乳児身体測定(0~2歳児)・・・10日(木)
- * 幼児身体測定(3~5歳児)・・・9日(水)



◇りんご病が流行◇

日本各地でりんご病（伝染性紅斑）が流行しています。発疹が出たころには感染力は弱まりますが、妊婦の方は特に気をつけてください。発熱などのかぜ症状がある時は、無理をしないようにしましょう。

